

特定非営利活動法人 絆
2020年度 事業計画書

1. 事業実施の方針

- ・「困った時はおたがいさま」の心で助け合い、助け合いの輪を地域に広げる。
- ・一人ひとりの困難に向き合い、その人がその人らしく生活できるよう、心に寄り添う支援を行う。
- ・世代を超えた人ととの絆を大切にし、互いに学び合い、支え合いながら、生きがいや自己の実現につなげる。

2. 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	対象者	実施場所等
1. 特定非営利活動に係わる事業			
① 在宅福祉サービス事業			
〈自主〉 たすけあい事業	現行の公的制度では対応ができない家事援助、身体介護、話し相手、子育て支援、代行などの在宅支援や、家で一人では心配な方などに、気軽に通える場の提供などを行う。	絆会員	東浦町及び近隣市町のご利用者宅及び地域たすけあいセンター絆
〈東浦町委託・環境課〉 ごみ出し支援	ゴミを出すことが困難なご家庭のゴミ出しを行う。	東浦町内のご利用対象者	東浦町ご利用者宅
〈東浦町委託・児童課〉 子育て支援ヘルパー	妊婦または乳幼児のいる母親が病気の際にヘルパー派遣を行う。	東浦町内のご利用対象者	東浦町ご利用者宅
今年度の目標			
【たすけあい事業】 困っている方が気軽に相談できるよう、絆の「たすけあい」の周知を図ります。また、制度のハザマを埋める暮らしの中の「困りごと」に柔軟に対応し、ご利用者および地域の皆さんに頼りにされる事業所を目指します。			
【ゴミ出し支援】 2019年4月にゴミ袋の値上げがあつたが、大きな混乱なく移行できたと思う。ゴミ出しに関する需要が少しずつだが増えており、今後もご利用者や支援者とのコミュニケーションをしっかりと取りながら的確に支援を行います。			
② 移送サービス事業			
〈自主〉 移送サービス	通院や買い物、社会参加など外出の際に公共交通機関を利用して出掛けられない方へ、福祉有償運送サービスを行う。	絆会員でご利用対象者	東浦町及び近隣市町のご利用者宅または病院、施設等
今年度の目標			
日常生活を支える通院や買い物等でお困りの方に対し、安心・安全な移送サービスを提供します。また運転者の質向上を目指し、安全運転講習を定期的に行います。			

事業名	事業内容	対象者	実施場所等
③ 地域ふれあい事業			
〈自主〉 地域の縁側 グリーン・ラソ	月曜日～金曜日に開催 9：30～16：30	地域の方	地域の縁側 グリーン・ラソ
〈自主〉 地域の縁側 ラソ・プラザ	火曜日～金曜日に開催 9：00～16：30	地域の方	地域の縁側 ラソ・プラザ
〈自主〉 ラソファーム ～みんなの農園～	毎週日曜日に定例作業 (夏季) 7：00～8：00 (秋～春) 8：00～9：00 その他 隨時	地域の方	ラソファーム
〈自主〉 さをり織り教室	毎週火曜日、木曜日 月1回土曜日に開催 10：00～15：00	地域の方	あんきにきて家
〈自主〉 お茶を楽しむ会	第3水曜日に開催 10：30～11：30	地域の方	風ハウス
〈自主〉 コミュニティカフェ 風喫茶	第1火曜日 第3金曜日に開催 12：30～15：30	地域の方	風ハウス

【今年度の目標】

【グリーン・ラソ】 緒川地区のコミュニティの行事には開館し、地域の活動に積極的に参加していきます。また、ランチや夜カフェなどの周知、ボランティアしやすい環境づくりに力を入れたいと思います。また、他地区の居場所の立ち上げの相談にのり、立ち上げ支援を行っていきたいです。

【ラソ・プラザ】 地域の方に常設居場所として周知し、催しのPRをタイムリーに行います。また、ボランティアさんが主体的に関われる雰囲気づくりを行い、活躍の場としてのPRにも力を入れていきたいと思っています。

【ラソファーム】 労働型の居場所として、既存の居場所には関心の薄い層の方にも参加してもらえるよう、さらに周知を図ります。また、地域農園としての特色を活かすべく、収穫祭や交流会などのイベントを行い、伝統野菜の栽培といった新たなことにも挑戦したいと思います。

【さをり織り】 「あんきにきて家」では、地域の方、さくさくのご利用者、夏休み体験織りの子ども達が「さをり織り」を通して交流し元気になれる空間をつくっていきます。また、作品展、体験織りなどで「さをり」の魅力を発信していきたいと思います。



夜カフェ(グリーン・ラソ)



ランチ(ラソ・プラザ)



じゃがいも苗植え(ラソファーム)

事業名	事業内容	対象者	実施場所等
④ 介護保険事業			
<介護保険法> 訪問介護 介護予防訪問介護 相当サービス 訪問型サービス A	ご利用者の気持ちに寄り添い、いつまでも自宅で暮らし続けるため、生きる希望につながるような支援を行う。	東浦町及び近隣市町の方	東浦町及び近隣市町のご利用者宅
<介護保険法> 通所介護 介護予防通所介護 相当サービス	自己選択・自己決定の仕組みを大切に、ご利用者お一人ひとりの意思を尊重し、生きがいのある、楽しい一日になるよう支援を行う。	東浦町及び近隣市町の方	地域たすけあいセンター絆

【今年度の目標】

【訪問介護、介護予防訪問介護相当サービス、訪問型サービス A】 ご利用者のニーズの変化に迅速に対応できるよう、定期的なモニタリングを実施するとともに、事例検討会を多く開催し、チーム支援に力を入れます。さらに職員研修を充実させ、総合的に質の高いヘルパーステーションを目指します。

【通所介護、介護予防通所介護相当サービス】 ご利用者の「自分らしく」を大切に、一人ひとりの能力を引き出し、生活意欲に繋げます。また、必要なサービスを察知できるようスタッフのスキルアップも目指します。

⑤ 障がい者総合支援事業

<障がい者総合支援法> 居宅介護など	ご利用者の気持ちに寄り添い、その人がその人らしく暮らし続けられるよう、また生きる希望につながるような支援を行う。	東浦町及び近隣市町の方	東浦町及び近隣市町のご利用者宅
<障がい者総合支援法> 移動支援	ご利用者の気持ちに寄り添い、希望に沿った余暇支援などを行う。	東浦町及び近隣市町の方	東浦町及び近隣市町のご利用者宅または外出先
<障がい者総合支援法> 生活介護	日常的に介護を必要とする方に対し、日中活動を行う。自己選択・自己決定を大切にし、ご利用者の気持ちに寄り添うよう支援を行う。	東浦町及び近隣市町の方	地域たすけあいセンター絆

【今年度の目標】

【居宅介護など】 定期的なモニタリングを実施し、変化するニーズの把握に努めるとともに、事例検討会を多く開催し、チーム支援に尽力します。また、地域の中でご利用者およびご家族が安心して生活できるよう、地域全体で支えるネットワークづくりを心がけます。

【移動支援】 ご利用者の楽しみ・生きがい・希望となるような外出を、安心・安全に実現できるよう支援します。

【生活介護】 着袋作り、さくさくランドリー、クッキー作りなど、仕事に通じる活動を通して、ご利用者の「できる力」を引き出し、生きがいや楽しみを見つけられる支援を行います。

事業名	事業内容	対象者	実施場所等
2. その他の事業			
① 物品販売事業			
常設ふれあい マーケット	地域の方から寄せられた衣類や日用品、町内授産施設のケーキやパン、会員の育てた野菜や手作り品などを販売する。	地域の方	地域たすけあいセンター・絆 地域の縁側 グリーン・ラゾ
まつり模擬店	絆まつり（9月）の開催と、東浦町於大まつり（4月）・にじいろフェスタ（11月）での模擬店出店。	地域の方	地域たすけあいセンター・絆 於大公園 東浦町福祉センター
今年度の目標			
<p>【ふれあいマーケット】 地域の人に知つてもらえるよう、企画やPRを充実します。また、物品の整理に心がけ、地域の方にもお立ち寄りいただき、交流が図れるよう雰囲気づくりに努めます。</p> <p>【三大まつり委員会】 絆のまつりは、桜咲く春の於大まつりから始まり、熱い夏の絆まつり、実り豊かな秋のにじいろフェスタと毎年続けておりました。しかし、今年はすでに於大まつりと絆まつりの中止が決定。少し寂しい気持ちではありますが、何の気兼ねもなく開催できる時をジッと待ちたいと思います。</p>			

3. 運 営	
通常総会（年1回）	、 理事会（年3回）
各会議	、 常務理事会（年3回）
委員会	・ 連携会議（月2回） ・ 活動者会議（月1回） ・ デイ会議（月2回） ・ さくさく運営会議（月1回） ・ サービス担当者会議、支援会議、事例検討会議（随時） ・ コーディネーター会議（月1回） ・ 調理担当者会議（月1回） ・ 事務会議（月1回） ・ リスク予防向上委員会 ・ チャレンジアップ委員会 ・ 三大まつり委員会

4. 研 修
年間学び合いプラン（年9回以上）

5. その他
会報発行（年4回）